

参考二

大日本帝國政府

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル日滿司法事務共助法ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

●日滿司法事務共助法

昭和十三年三月二十六日(總、司、大臣、副署)

日滿司法事務共助法

- 第一條 裁判所又ハ檢事局ハ滿洲國ノ法院又ハ檢察廳ノ囑託ニ因リ民事及刑事ニ關シ左ノ事項ニ付司法事務ノ共助ヲ爲ス
- 一 訴訟書類ノ送達
- 二 證據調
- 三 犯罪ノ搜查
- 四 被害者又ハ被告人ニ對スル勾引狀ノ發付又ハ執行
- 五 逮捕狀ノ發付又ハ執行
- 六 刑事判決ノ執行

大日本帝國憲法

ニ列ヤ山内諸田... 皇マ者之... 皇マ者之... 皇マ者之...

大日本帝國憲法

前項ノ囑託ニ因ル執行ニ付テハ刑名同ジキモノハ之ヲ同一ノ刑ト看
做シ滿洲國刑法ノ徒刑ハ之ヲ懲役ト看做ス
第九條 囑託ニ因リ罰金、科料若ハ沒收ノ刑ヲ執行シ又ハ追徴金ヲ徵
收シタルトキハ其ノ金額又ハ物品ヲ滿洲國ニ引渡スベシ但シ沒收物
中價值ナキ物ハ之ヲ廢棄シ引渡ニ不便ナル物ハ之ヲ公賣シテ其ノ代
價ヲ引渡スコトヲ得
第十條 受託官廳受託事項ニ付權限ヲ有セザルトキハ受託ノ權限アル
官廳ニ囑託ヲ移送シタル上速ニ其ノ旨ヲ囑託官廳ニ通知スベシ
第十一條 受託事項ハ帝國ノ法令ニ依リ之ヲ實施ス
第十三條 裁判所又ハ檢事局ハ滿洲國ノ法院又ハ檢察廳ニ對シ第一條
第一項ノ事項ノ囑託ヲ爲スコトヲ得
第十四條 第一條第一項ノ事項ノ囑託ハ裁判所又ハ檢事局ヨリ滿洲國
ノ地方法院又ハ地方檢察廳ニ對シ直接之ヲ爲スコトヲ得但シ刑事判
決ノ執行ノ囑託ハ司法大臣ヲ經テ之ヲ爲スベシ

大日本帝國憲法

前項ノ囑託ニ因ル執行ニ付テハ刑名同ジキモノハ之ヲ同一ノ刑ト看
做シ滿洲國刑法ノ徒刑ハ之ヲ懲役ト看做ス
第九條 囑託ニ因リ罰金、科料若ハ沒收ノ刑ヲ執行シ又ハ追徴金ヲ徵
收シタルトキハ其ノ金額又ハ物品ヲ滿洲國ニ引渡スベシ但シ沒收物
中價值ナキ物ハ之ヲ廢棄シ引渡ニ不便ナル物ハ之ヲ公賣シテ其ノ代
價ヲ引渡スコトヲ得
第十條 受託官廳受託事項ニ付權限ヲ有セザルトキハ受託ノ權限アル
官廳ニ囑託ヲ移送シタル上速ニ其ノ旨ヲ囑託官廳ニ通知スベシ
第十一條 受託事項ハ帝國ノ法令ニ依リ之ヲ實施ス
第十三條 裁判所又ハ檢事局ハ滿洲國ノ法院又ハ檢察廳ニ對シ第一條
第一項ノ事項ノ囑託ヲ爲スコトヲ得
第十四條 第一條第一項ノ事項ノ囑託ハ裁判所又ハ檢事局ヨリ滿洲國
ノ地方法院又ハ地方檢察廳ニ對シ直接之ヲ爲スコトヲ得但シ刑事判
決ノ執行ノ囑託ハ司法大臣ヲ經テ之ヲ爲スベシ

其ノ海行ハ關州ハ同法大田ヲ縣ニシテ
ハ其ノ法及ハ其ノ法及ハ其ノ法及ハ其ノ法及
第十四條 第一等ノ事取ハ關州ハ其ノ法及ハ其ノ法及
第十三條 第一等ノ事取ハ關州ハ其ノ法及ハ其ノ法及
第十一條 第一等ノ事取ハ關州ハ其ノ法及ハ其ノ法及
第十條 第一等ノ事取ハ關州ハ其ノ法及ハ其ノ法及
第九條 第一等ノ事取ハ關州ハ其ノ法及ハ其ノ法及
第八條 第一等ノ事取ハ關州ハ其ノ法及ハ其ノ法及
第七條 第一等ノ事取ハ關州ハ其ノ法及ハ其ノ法及
第六條 第一等ノ事取ハ關州ハ其ノ法及ハ其ノ法及
第五條 第一等ノ事取ハ關州ハ其ノ法及ハ其ノ法及
第四條 第一等ノ事取ハ關州ハ其ノ法及ハ其ノ法及
第三條 第一等ノ事取ハ關州ハ其ノ法及ハ其ノ法及
第二條 第一等ノ事取ハ關州ハ其ノ法及ハ其ノ法及
第一條 第一等ノ事取ハ關州ハ其ノ法及ハ其ノ法及

第十五條 滿洲國ノ法院又ハ檢察廳ガ囑託ニ因リ爲シタル行爲ハ帝國ノ
法令ノ適用ニ關シテハ帝國ノ法令ニ依リ爲シタルモノト同一ノ效力ヲ
有ス
第十六條 滿洲國ノ執行名義ニ依リテ強制執行ヲ爲スニハ裁判所ノ認可
ヲ得ルコトヲ要ス
第十七條 前條ノ認可ノ申立ハ債務者ノ普通裁判籍又ハ執行ノ目的タル
財産ノ所在地ヲ管轄スル區裁判所ニ之ヲ爲スコトヲ要ス
第十八條 前條ノ申立ニ對スル裁判ハ非訟事件手續法ニ依リ之ヲ爲ス
第十九條 執行認可ノ裁判ハ執行力アル債務名義ト同一ノ效力ヲ有ス
第二十條 第十八條ノ裁判ニ對シテハ即時抗告ヲ爲スコトヲ得、其ノ期
間ハ之ヲ二週間トス
執行認可ノ裁判ニ對スル即時抗告ハ執行停止ノ效力ヲ有ス
第二十一條 前五條ノ規定ハ滿洲國法院ノ爲シタル強制執行ノ停止ヲ命

